

## ご挨拶

～「挑戦」「自ら学ぶ」「やりきる」～

本校は、当時の三和町内の来見中学校、小畠中学校、高蓋中学校の3校が統合した新設校として開校し、27年目を迎えます。この間、地域の方々の多大なご支援とご期待を受け、本校教育は継承されてきました。

昨年度のキーワード「挑戦」「自ら学ぶ」を引き継ぎながら、さらに今年度は「やりきる」を追加しています。

- ・ やるべきことを最後までやりきること
- ・ しんどいことがあっても踏ん張ること
- ・ 高い目標であってもコツコツと粘り強く取り組むこと

自己の目標に向かって、置かれた状況に関わらず、力を発揮できる人になってほしいとの思いを込めて設定しています。

本校では PBS (ポジティブ行動支援) に取り組んでいます。望ましい行動をポジティブ (望ましい・肯定的) な方法で増やしていくというものです。

PBS が根付き、前向きであたたかい、ぬくもりのある学校風土を醸成して、安心できる集団、環境を整えていきたいと考えています。生徒が明るく、笑顔で過ごすことができ、一人一人が成長できる学校でありたいと思っています。

また、「コミュニティ・スクール」としての学校運営が6年目になります。

地域とともにある学校をめざして、特色あるカリキュラムづくりを進めていきます。皆様のご支援、ご協力をお願い申し上げます。



令和8年4月  
神石高原町立三和中学校  
校長 辻 雅人